

津田沼支部第24回定期大会 (12/18) 強制配転を打ち砕いて開催!

津田沼支部は、一月一八日、一四時から、千葉市民会館において、第二四回定期大会を開催し、一月二日改による不当な配転攻撃をはねのけ、二〇〇〇年を勝利の年にするために全力で闘う方針を決定した。

大会は、井上書記長の開会あいさつで始まり、議長に関君を選出して議事が進められた。

署名運動を成功させよう!

相馬支部長あいさつ

冒頭、相馬支部長からは「九年は、船橋、勝浦、御宿の選挙戦に休日や非番を返上して組合員の皆さんが全力で闘いぬいてくれたおかげで勝利できた。また、強制配転粉碎! 運転士登用に向けた署名を成功させよう」とあいさつが行われた。

本部を代表して田中書記長からは、二〇世紀に起きたことは二〇世紀中に決着をつける闘いをとして一〇四七名闘争、強制配転粉碎の闘いを全力で闘うこと、さらに第二八回臨時大会で決定した新会館建設について説明が行われた。

続いて、執行部より一般経過報告、会計報告、一九九九年年度運動方針案、予算案が提起され、活発な質疑応答が行われた。

● 質疑応答での主な意見
● 五才以上の労働条件の問題について、具体的な説明を。
● 一月二日改から中野での入換が発生したが、「六カ月」という決まりがあるにもかかわらず指導員が添乗してこな

いなど、安全を無視している。二〇九系導入後の検修体制はどのようなものか。
● 一月二日改の移動では在席年数を基にして行われているが、全くでたらめに行われている。本部としても、平成採獲得に向け全力をあげてもらいたい。
● 清算事業団カンパの現状はどのようなものか。
● 二〇九系が多くなっている。二〇九系でよく必要があるのでは。二〇九系の前面ガラスの強度と検査方法は。

方針を採択後、役員を選出、大会宣言発表を行い、最後に相馬支部長の団結ガンバロー三唱で津田沼支部定期大会は成功のうちに終了した。

一九九九年新役員体制

役職	氏名	職名
支部長	相馬正利	運転士
副	三代川学	事務
書記長	関道利	車両
執行類	嶋田紀光	運転士
	荘司仁	運転士
	小守芳秋	車・技
会計監	徳田精孝	運転士
	伊藤滋	事務

お知らせ

新会館の建設と事務所移転について

組合員の皆さん、新会館の建設は第二十八回臨時大会の決定を受けて一月十八日より始まります。会館建設中の組合事務は左記の場所においておこないます。

移転中の住所について

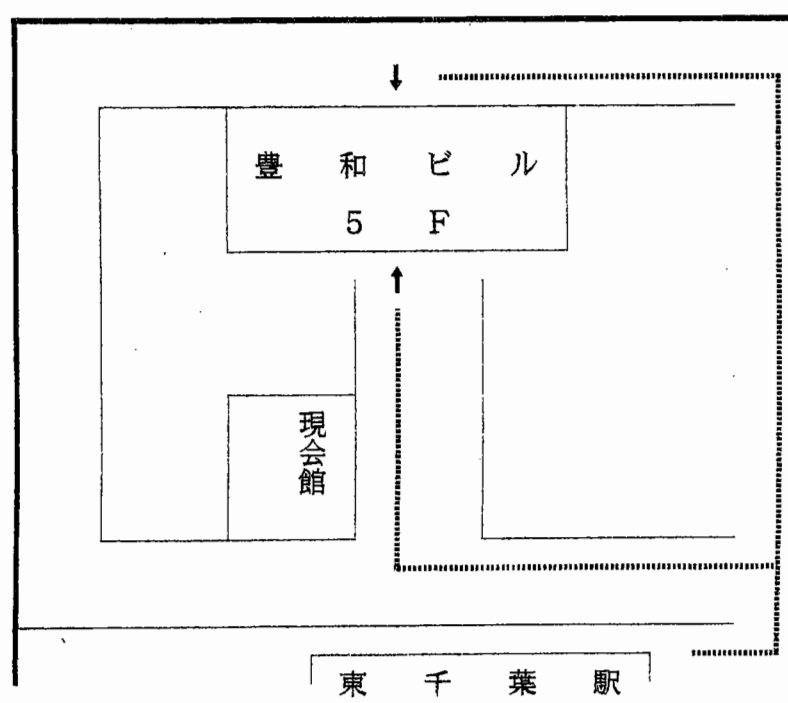
千葉市中央区要町二の二 豊和要町ビル 5F

移転中の電話番号は変わりません

鉄電 (056) 2935
NTT 043(222)7207

なお、カナメ商事、動労千葉協販部もおなじ場所に移ります

千葉駅 →



榊森交差点 R16号 榊森陸橋